

焼くのはお父さんの仕事



県内初の自走式ピザ窯です



今回ピザを作っていたのは
上段左から/幸子さん、春子さん、和枝さん
下段左から/理理子さん、寿美さん、直子さん
皆さん佐藤さんです



できたてのピザ
おいしょ〜

ただ今の時刻は10時30分。そろそろおながが空いてきたなと思っているところ…。どこからともなくいい香り。香りに誘われて進んだ先には「ピザ」の文字。そして傍らにあるピザ釜をよく見ると、なんとキャタピラーが着いているじゃないですか！

「それは『竜チャン号』って言って、それで『長部ピザ』を焼いているんだよ」と、ピザを作っていた佐藤理子さん(長部)が教えてくれました。「長部地区を活性化するために何かやろうってことになって、ピザを作るのが得意な人がいたからピザ釜を作ることにしたんだよ」とのこと。しかも、将来的には大葛全体で使えるようにとの思いから自走式にしちゃったそうです。これまでに行われた大葛まつりなどに続いて今回で4回目の出店で、この日はミックス、シーフード、トマトの3種類に加えて新開発の「比内地鶏の燻製入りピザ」を販売していました。売れ行きも好調で、用意した90枚はあっという間に完売。これからも大葛地区のイベントを中心に出店するそうなので、皆さんもぜひ食べてみてください！

ステージ発表エリアでは金山太鼓やよさこいの演舞が披露されていて、とても盛り上がりつつある模様。次はどんなショーかと待っていると、「ペーパーペンペン」と民謡のショーが始まりました！大葛の青い空に響くような高い声、すごい!! うたい終え、帰り支度をしているところ快くインタビューを受けてくれたのは立石エミ子さん(中野)と孫の静玖さん(東館小5年)。エミ子さんは市の達人講座「子ども民謡講座」の先生もしているそうで「子どもたちが民謡に親しめる機会が増えればいいですね。皆さん一緒にうたいましょう!」。静玖さんは4歳のころから民謡をうたっていて「うたうのが大好き。これからも続けて、将来はプロの歌手になりたい!」と熱く語ってくれました。これからも2人でうたって、たくさんのかたに民謡の良さを伝えてくださ



素晴らしい唄を披露してくれた
静玖さん(左)とエミ子さん

あつてグッド

歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

市民の皆さんが
たくさん登場

募集

ご町内でのイベントをお知らせください。
取材に伺います。広報広聴係 ☎43-7025

これまでの 964人
登壇者数 78,980人
(H24.10.1現在)

「あつてグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせ、もじったものです。



秋の穏やかな天気の中、温泉と大葛を満喫できる「ペーヤマまつり」。訪れた皆さんも、とてもにこやかな表情でした。では次回もあつてグッド!